


《請願用》

平成22年1月13日

日照不足と大雨による冷湿害対策に関する請願書

紹介議員 日田邦男 

紹介議員 \_\_\_\_\_ 

請願者代表

住 所 上川郡清水町南2条1丁目8番地

氏 名 清水町農民連盟  
執行委員長 野々村敏博

全清水町  
農民連盟  
委員長印

清水町町議会

議長 田中勝男 様

## 日照不足と大雨による冷湿害対策に関する請願書

平成21年度の清水町農業は、春耕期を間近にして、大雪による畜舎などの建物の倒壊被害に始まり発芽直後の直播甜菜と移植後のブロッコリー等が強風により皆無の収穫となる圃場があり一部の農家に厳しい春耕期となりました。

昨年の天候は一年を通して片照り・片降りの顕著な年で、特に六月・七月の日照不足と長雨に悩まされその後も一度に40ミリから90ミリ以上の雨が降る中、雨水の土壌浸透力が落ち停滞水となり地域によっては圃場に入れず、適切なる中耕除草や害虫予防が滞り農作物にとり劣悪な環境となり、結果として小麦・甜菜・豆類・馬鈴薯・野菜類において成長根や生殖根に障害をきたし枯死する作物が出来る程の病気等の誘発、特に近年作付け率の高い小麦においては降雨が倒伏の因をなし、刈り取りの時期を逸する事による収量減や品質の低下を引き起こす結果となり被害を大としました。また酪農においても牧草の刈り遅れによる品質低下と二番草においては収穫量の減となっております。このような中にあっても迅速な対応により数種の資金が用立てられ次年度への営農に環境が整いました。心より感謝申し上げるとともに恒久的湿害対策として新たな基盤整備への取り組みが望まれております。

近年トラクター等の大型機械の重量化による踏圧が誘因し、団粒化土壌が破壊され、また既存の暗渠排水管が潰され老朽化がそれに拍車をかけ、さらに強風等により土砂が埋まることにより明渠としての排水機能が働かなくなってきました。今後の対応が急がれます。

そこで、今後の冷湿害時における被害軽減での営農の継続の為にも下記事項に深いご理解をいただき御力添えを御願い致します。

### 記

#### 基盤整備事業の推進

- 1 暗渠排水路改修・新設整備
- 2 明渠排水路の改修整備
- 3 圃場出入り口取り付け道からの雨水流入防止
- 4 心土破碎による土層改良